



診察室から 頭の中の出血

院長 福田 雄高

天気が良い正月と思いきや急に寒くなったり、今年のはじまりは天候の変化を特に実感します。脳卒中を発症する方は例年よりも多い印象です。持続した一定の寒さが続くよりも、急に寒くなるときに脳卒中をはじめ脳血管障害は発症しやすい様に感じます。頭の中に出血することも多いかと考えます。頭の中に出血する病気を少しまとめました。

I. 血圧が高く、瘤（こぶ）や動脈硬化により血管が破れて

- ・くも膜下出血：主に動脈に瘤があつて破れる、
時に解離といって動脈が裂けて起きることも
- ・脳出血（脳内出血）：血圧が高くて脳の細い動脈がきれる
- ・出血性脳梗塞：血流が途絶え、脆くなった脳の組織に再度血液が流れて

II. 外傷が加わって

- ・外傷性くも膜下出血：くも膜の内側にある脳の表面の血管がきれる
- ・急性硬膜下血腫：脳の表面の動脈や、架橋静脈がきれる
- ・急性硬膜外血腫：頭蓋骨の骨折に伴い、
中硬膜動脈（脳の膜の表面を走る動脈）がきれる
- ・慢性硬膜下血腫：緩徐に脳の膜がきずつき、血腫成分がにじみ出る
- ・脳挫傷：脳自体が壊れて

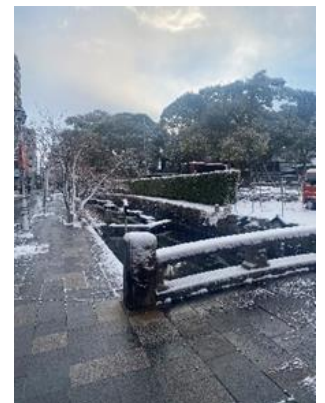
III. 異常な脳の血液の流れができて

- ・静脈洞血栓症による出血：血液がうっ滞してもれる
- ・脳動静脈奇形、硬膜動静脈ろう：異常な動脈と静脈の繋がりがあつて、
外傷などで異常な流れができて
- ・もやもや病：徐々に動脈が細くなり、脆いもやもや血管に負荷がかかつて

IV. 異常な構造のためきれる

- ・脳腫瘍（腫瘍内出血）・下垂体卒中・海綿状血管腫など

出血するには色々な原因があります。出血を起こさないためには、なんととっても血圧は重要でしょう。また頭をぶつけない様にするのも同じく重要です。万が一異常な血液の流れ、異常な構造を認めた場合でも、手術、薬剤加療をはじめとしてなんとか予防に努めるのも重要なことと考えます。



雪がふりました

"En todas partes cuecen habas."「どこの家でもソラマメを煮ている。」
困った問題や悩みはどこでも、どんな環境にもあるものだ。



部長のつぶやき



看護部長 M・O

2025 年を迎えて早くも 1 か月が過ぎました。

日本海側の地域では高齢者が屋根の雪下ろしをする場面を TV でよく拝見し、気候変動により雪国には多大な影響を及ぼしています。

さて、私達にとって避けては通れない 2025 年問題とは、国民の 5 人に一人が 75 歳以上の後期高齢者となり、医療や介護を必要とする人がますます増加、そうした方を支える体制をどのように拡大していくかが大きな課題となっています。

実際には、施設等に入所できても支える介護人材スタッフが不足している事態。必要な高齢者が経済的理由や孤立化していることで、満足に治療を受けられない事態も発生しています。私事ではありますが、実家の母が認知症を伴い徘徊するようになり、有料老人ホームに 6 年前から入所させていただいた一方で、同居中の 91 歳の義母も認知症の診断を受け、自宅で過ごししながら週 4 回のデイサービスに通っています。年金額の少ない高齢者を支えるには多くの課題があるのが実状です。

国は、自宅で暮らしながら医師の訪問診療を受ける在宅医療の体制整備を進めていくとしていますが、これを支える家族の問題、看護師、介護職の人材不足を考えると容易ではないと痛感しています。

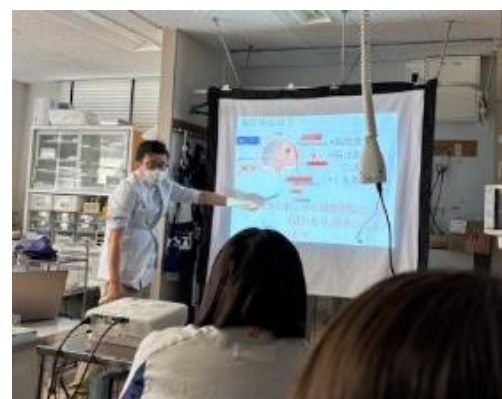


院長ミニ勉強会がありました



お昼の時間を使って、教育委員会主催、院長のミニ勉強会がありました。

内容は、最近多くみられた症例『くも膜下出血』でした。病気の知識を深め、患者さんに適した迅速な対応・処置をしていきたいと思えます。





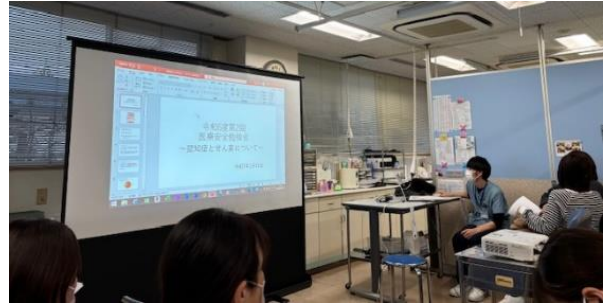
医療安全委員会勉強会がありました

看護師 M・T

テーマ 「認知症とせん妄について」

内容

- ・ 認知症とせん妄の違い
- ・ 使用する薬剤の種類
- ・ 対応の方法
- ・ 当院で使用している



“せん妄アセスメントシート” の使用方法

実施後アンケート結果

- ◇ 「認知症とせん妄の違いの理解」、「使用する薬剤に対する理解」について
 - 約 45%・・・非常に理解できた
 - 約 52%・・・ やや理解できた
 - 約 3%・・・あまり理解できなかった
- ◇ 「せん妄アセスメントシートの使用方法」についての説明
 - 約 8%・・・あまり理解できなかった
- ◇ その他コメント
 - ・ わかりやすかった
 - ・ 実際の症例をもとに説明した方がわかりやすいのでは

節分



今年は2月2日が節分の日でした。

当院でも患者さまの給食に

恵方巻を提供しています。

(給食は、食べやすいように
カットされています)

福

糖尿病教室のお知らせ

管理栄養士 N・A

2月15日(土)、佐賀市医師会立看護学校で、市民糖尿病教室が開催されます。

- ・ 11:30～ ……糖尿病食モデル食の展示・指導
- ・ 11:35～12:00 ……講演『健康的な食事とは?』
- ・ 12:00～13:00 ……お弁当試食と食事指導
- ・ 13:00～13:30 ……まとめのお話

年3回開催される市民糖尿病教室ですが、お弁当試食と食事指導は2月のみに行われます。また、糖尿病モデル食は、1440kcal・1600kcal・1840kcalの食事を朝食・夕食それぞれ作り、実際に調理した料理を展示します。昼食はお弁当になります。

モデル食の近くに情報展示もあり、“糖尿病食事療法のための食品交換表”に基づき、表1～6それぞれに分類される食品を、食品サンプルや表で展示したりします。



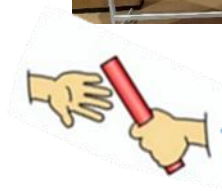
※写真は展示の様子です。



事前申込が必要です！

※定員 70名 ※お弁当代 700円(税込み)

電話にて申込みください。☎0952-23-1414



スタッフリレー

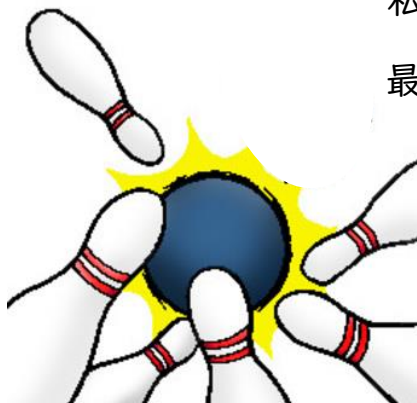
お題：私の好きな事

私はボーリングをするのが好きです。

最初は下手くそでしたが、友達と一緒に連れて行ってくれたおかげで今ではスコアが200以上出せるようになりました。

今年の目標はスコア300です。

頑張ります。



看護部 K・H

